

富士市SDGs未来都市
推進企業等登録制度説明会

日時：令和8年2月9日(月)
午後2時から
会場：富士市消防防災庁舎
3階研修室

次第

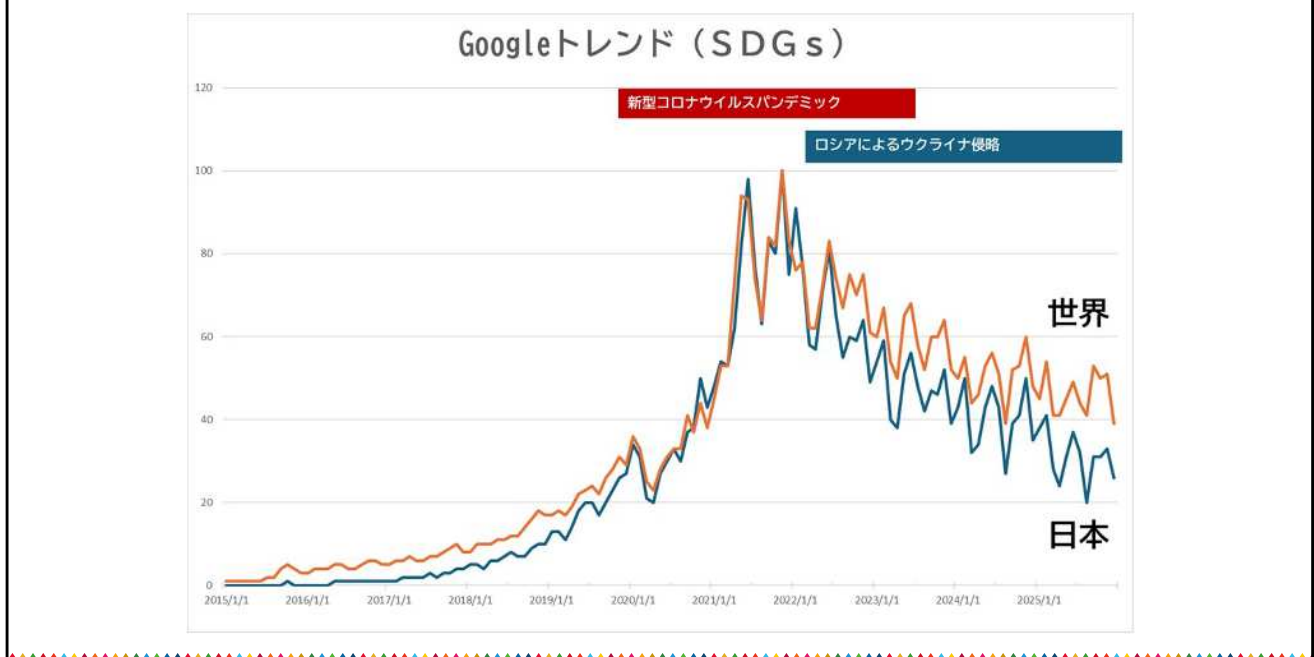
- 1 制度改定の背景
- 2 新SDGs推進企業等登録制度
- 3 申請書作成にあたってのAI利用法（無料）
- 4 登録特典：クローズドマートについて
- 5 質疑応答

SDGs 未来都市推進企業等登録制度 制度改定の背景

令和 8 年 2 月 9 日
企画課 SDGs 推進室

1

皆様、本日はお集まりいただきありがとうございます。
さて、ここ数年、ウェルビーイング、SX、GXといった新しい言葉が次々に登場しています。
その中で、「SDGsは少し前の話になってきたな...」と感じている方も少なくないのではないのでしょうか。
こうした中、「SDGs」という名を冠した登録制度説明会に、これほど多くの皆様にご参加
いただきましたこと、心より御礼申し上げます。



実際、こちらのスライドをご覧くださいと、日本では2021年ごろをピークに関心が下がってきている様子が分かります。

さらに、物価高や円安、人手不足など、皆様の経営に直結する課題が山積している状況の中で、「SDGsどころではない」というのも自然な感覚だと思います。

しかし、世界ではウクライナ情勢の長期化やエネルギー価格の高騰など、企業活動に直接影響を及ぼす不安定要因が増えています。平和や社会の安定が揺らぐと経済が不安定になる——これは、ここ数年で改めて私たちが実感したことです。

だからこそ、SDGsは“きれいごと”ではなく、変化の大きい時代を乗り越えるための「経営の基盤」としての価値を持ち始めています。

もちろん、私たちのような地域の企業や自治体の取り組みが、世界の情勢を一気に変えるわけではありません。ただ、外部環境がどう変わっても揺るがない“強い地域”をつくることはできます。

そしてそれが最終的には、皆様の企業の安定や発展につながっていきます。

富士市SDGs共想共創プラットフォーム

3

「富士市から世界を変える」
プロジェクトを生み出す



SDGsで「富士市から世界を変える」

FUJI3Sプロジェクト認定

認定数 1

コアレックス信栄株式会社

大規模商業施設



高度技術で
循環型経済



くすの木学園

フードコート

ペーパータオル

SDGsを経営に

推進企業登録数 63

SDGsに取り組む

プロジェクト登録数 45



プラットフォーム参加者

富士市SDGs未来都市行動宣言 宣言者2,715人
個人 2,321人、法人・団体 394

2025年11月1日時点

富士市では、2020年にSDGs未来都市に選ばれ、行政・事業者・金融機関が一体となって取り組みを進めてきました。

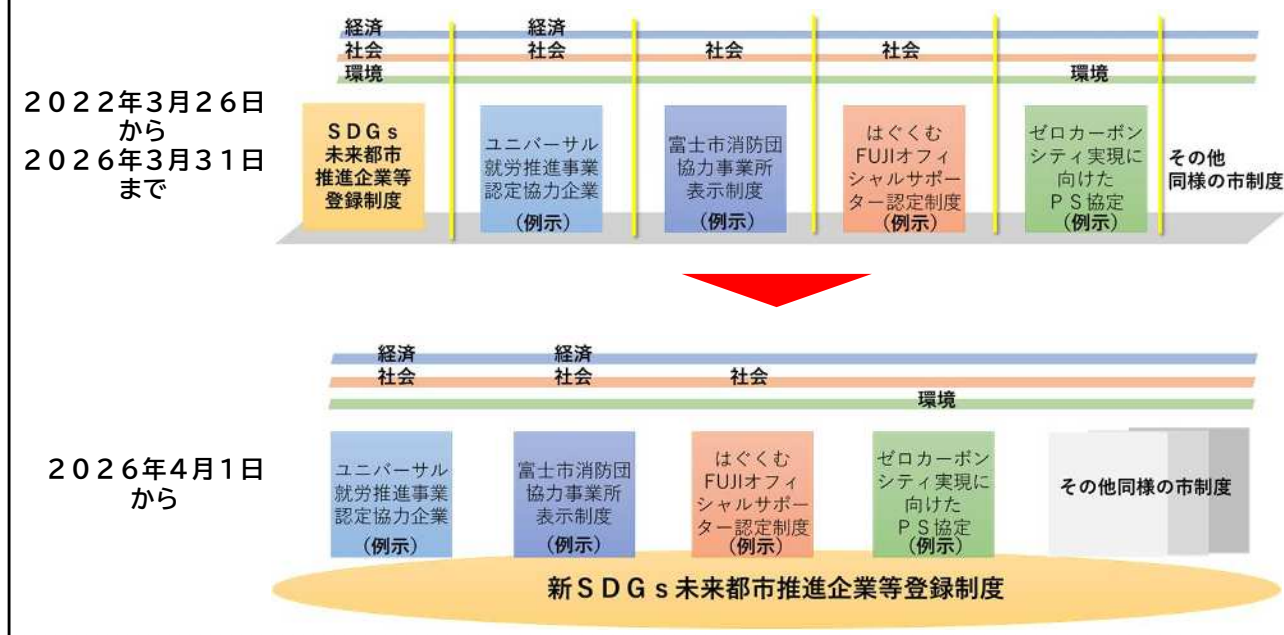
2023年には地方創生SDGs金融表彰も受賞し、一定の評価もいただいています。

一方で、企業の皆様にとっては「100以上の制度がバラバラで、情報が見えにくい」という大きな課題がありました。

そこで今回、SDGs推進企業登録制度を大幅にアップデートします。

個別制度から包括制度へ

4



いちばんのポイントは、複数の制度に“横串”を刺すことです。
健康経営や子育て支援、環境対策など、皆様がすでに取り組んでいる個別の制度を、そのままSDGs推進企業の評価につなげる仕組みに変えます。
これにより、市独自のチェックシートは廃止します。

本日以降随時受付中

SDGs 推進企業等登録申請

簡単なEXCELシートのアップロードのみ

※各市制度登録情報との連携は市が行います

会社の情報 と 担当者

2030年に向けた目標の設定だけです。

毎年5月（4月に報告様式送付）

年次報告

申請内容・前年報告を記入済のシートを送付

→前年実績を追加してアップロードするだけ
(EXCELで2セル)

頑張ったことがあれば記入欄あり（任意）
→当年度の表彰対象にエントリー

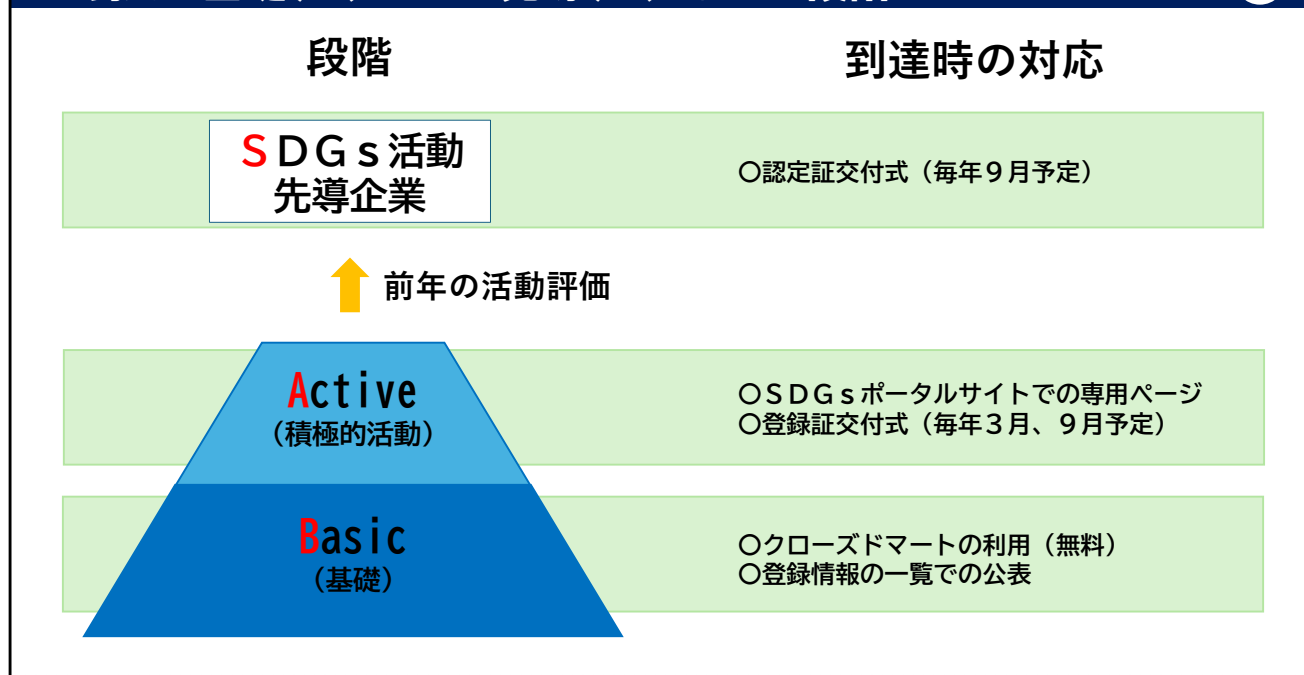
登録情報の確認・更新、年次報告を一括でできます。
前年の記入データもあり社内引継ぎも容易です。

取り組んでいることを任意でアピールする欄あり
市内に広げていきたい活動を表彰します！

手続きも非常にシンプルです。

会社情報と2030年目標をエクセルに入力してアップロードするだけで、
市が自動的にデータを紐づけます。

年次報告も、市が入力済みの様式を毎年4月にお送りしますので、
前年実績を追加していただくだけです。



さらに、登録企業の皆様には、大企業向け福利厚生プログラム「クローズドマート」を無料でご利用いただけるよう準備しました。

また、取り組みに応じてActive段階への認定や専用ページの開設、登録証の交付式、優れた取り組みを行う企業への表彰など、企業の魅力を発信できる仕組みも強化しています。

そして、SDGsという枠組みそのものは2030年で一区切りを迎えます。しかし、「持続可能な開発」という考え方は2030年で終わるものではありません。むしろ、その先に続く“ポストSDGs”へ向けて、企業や地域の土台をどれだけ整えられるかが問われていきます。

従業員の健康や働きやすさ、次世代の育成、地域資源を活かした付加価値づくり——これらは、企業が未来へ向けて成長していくための“経営そのもの”です。

SDGsという共通言語を使いながら、行政と企業が同じ方向を向くことで、どんな外部環境にも揺らがない“強い地域”をつくることができます。

富士山のふもとから、持続可能な未来を、皆様と共に築いていきたいと思ひます。 本日はどうぞよろしくお願いいたします。

SDGs 未来都市推進企業等登録制度

令和 8 年 2 月 9 日
企画課 SDGs 推進室

1

それでは、富士市の「SDGs未来都市推進企業等登録制度」についてご説明いたします。

まず1枚目では、本制度の名称と位置付けをご紹介します。

富士市は、国から「SDGs未来都市」に選定されており、市全体で持続可能な地域づくりを進めています。
この制度は、その実現を支えるため、市内の企業や団体の皆様とともにSDGsの推進を進める仕組みです。

SDGs 未来都市「富士市」の実現に向け、SDGs の達成に向けて取り組む企業・団体等を登録し、企業・団体等の取組を「見える化」することで、SDGs に関する具体的な取組を普及させること

続いて、2枚目のスライドは制度の目的です。

富士市が掲げるSDGs未来都市の実現に向け、SDGsの達成に取り組む企業・団体を登録することで、その活動を「見える化」していきます。登録された取組内容は、市として広く発信し、市内全体にSDGsに関する具体的なアクションを普及させていくことを目指しています。つまり、取組を共有し合い、地域でSDGsを広げるための連携基盤をつくる、という位置づけになります。

見える化(富士市SDGsポータルサイト)

3

株式会社清水銀行

概要

清水銀行は「社会的公共性を重視し経営をすすめる」、「お客様に寄り添い、価値を創出する」を「人間関係」を中核とした経営理念とし、地域経済の活性化や地域社会の発展に貢献するため、持続可能な社会の実現に取り組んでいます。2019年4月には「清水銀行SDGs宣言」を公表し、取り組みを加速させています。引き続き、清水銀行グループ従業員と地域社会とがともに寄り添い、地方銀行としての役割を果たしてまいります。



清水銀行

SDGs取組方針

清水銀行は、経営理念のもと地域金融機関として、地域の持続的な成長と社会的課題の解決に取り組み、国連が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献してまいります。

1. 地域経済の持続的成長

○地域経済を担う事業者の皆さまへの金融支援・事業支援を通じて、地域経済の活性化に取り組んでいます。

2. 環境保全

○環境に配慮した企業活動を行っていくとともに、保全活動とおして環境負荷の低減と持続的発展に取り組んでいます。

3. 地域社会への貢献

○地域の皆さまや地域社会が抱える課題に寄り添い、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。

KPI

KPI名	金融経済教育の実施
概要	将来、地域の発展を担う若手人材の育成に貢献することを目的に、富士市民も多く学ぶ静岡大学・静岡県立大学にて金融経済教育を実施する。
目標年	2030
目標値	830

年	実績値	主な活動
2022	238	静岡大学にて「地域創生特講Ⅱ」、静岡県立大学にて「経営情報特別講義Ⅱ(地域金融論)」を実施。(2022年度履修者静岡大学:54名、静岡県立大学:74名2021年度からの累計履修者は238名となる。)
2023	487	静岡大学にて「地域創生特講Ⅱ」、静岡県立大学にて「経営情報特別講義Ⅱ(地域金融論)」を実施。(2023年度履修者静岡大学:176名、静岡県立大学:73名2021年度からの累計履修者は487名となる。)
2024	575	静岡大学にて「地域創生特講Ⅱ」、静岡県立大学にて「経営情報特別講義Ⅱ(地域金融論)」を実施。(2024年度履修者静岡大学:51名、静岡県立大学:37名2021年度からの累計履修者は575名となる。)

3枚目では、その「見える化」の具体例として、富士市SDGsポータルサイトに掲載されている事例を紹介しています。

ここでは、登録番号1番の清水銀行様の取り組みを例として挙げさせていただきます。

企業概要に加え、SDGsに対する方針、そして具体的なKPIの設定と実績が掲載されていることが分かります。

例えば、金融経済教育の実施を2030年に830回という目標で掲げ、2022年から2024年までの実績が数字で公開されています。

このように、数値に基づく取組の進捗が可視化されることで、市内企業の活動を参考にしたり、自社の取り組みの位置づけを確認したりすることができます。

SDGs未来都市推進企業等登録制度 登録の基準

4

取組段階	基準	制度参加メリット
SDGs活動 先導企業 （仮称）	活動段階の前年度実績報告から 他者の参考となる活動をした事業者 （効力は単年度限り、連続・複数回可）	○認定証（新デザイン）の交付
活動段階 （Active）	三側面（経済・社会・環境）の側面毎 少なくとも一制度以上参加 or 旧SDGs未来都市推進企業	○SDGsポータルサイトでの専用ページ ○登録証（既存デザイン）の交付
基礎段階 （Basic）	推進企業登録申請 + 少なくとも1つの制度参加	○ClosedMartの利用 ○登録情報の一覧での公表

4枚目は、制度の登録基準についてです。

本制度では、企業を取組段階に応じて大きく三つの段階を設定しています。

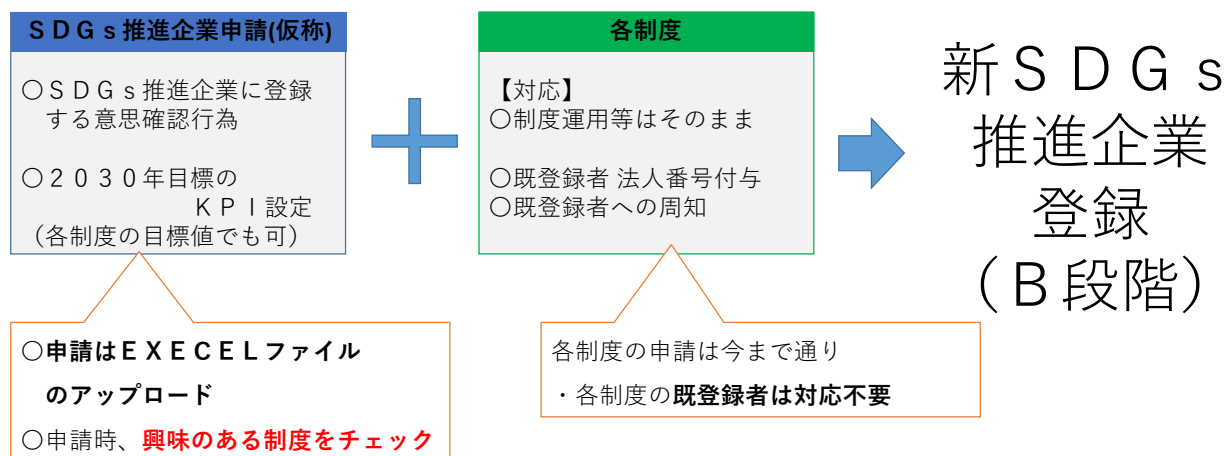
一つ目が「SDGs活動先導企業」、二つ目が「活動段階」、そして三つ目が「基礎段階」です。

先導企業は、他の企業の参考となるような先進的な取り組みが認められた事業者で、単年度限りではありますが、特別な認定証が交付されます。

活動段階は、経済・社会・環境の三側面それぞれで、少なくとも一つ以上の制度に参加している企業が対象となります。

こちらは、ポータルサイトで専用ページが作成され、取組の公開が行われます。

そして基礎段階は、まずSDGs推進企業としての登録申請を行い、あわせて一つ以上の制度に参加している企業を対象で、基本的な情報が公開される段階になります。



次に、5枚目は登録のための手続きについてです。

まず、SDGs推進企業として登録を希望する企業は、意思確認の申請と、2030年に向けたKPIの設定を行います。

申請はExcelファイルをアップロードする方式で、同時に興味のある制度を選択していただきます。

一方、すでに市の各制度に登録済みの企業については、これまでの制度運用はそのまま継続され、追加で大きな負担が発生することはありません。

こうした流れを経て、最終的に「新SDGs推進企業」として登録される形になります。

対象制度(2026年2月9日現在)

6

制度番号	三側面番号	制度名	担当課
S101	経済01	富士市スタートアップ・サポーターズ	産業支援課 地域産業支援センター
S102	経済02	富士市CNFプラットフォーム	産業政策課
S103	経済03	富士市空き家バンク協力事業者登録	住宅政策課
S104	経済04	ふらりばサポーター登録制度	企画課
S201	社会01	はぐくむFUJIオフィシャルサポーター認定制度	こども未来課
S202	社会02	ふじ子育てほっとステーション	こども未来課
S203	社会03	富士市移住定住応援団	シティプロモーション課 移住定住推進室
S204	社会04	富士市SDGs未来都市応援団員登録制度	企画課 SDGs推進室
S205	社会05	男女共同参画事業所推進員	市民活躍・男女共同参画課
S206	社会06	消防団協力事業所表示制度	消防総務課
S207	社会07	富士市ユニバーサル就労推進事業認定協力企業	生活支援課
S208	社会08	ふじ職域健康リーダー設置推進事業	地域保健課
S209	社会09	包括連携協定	企画課
S210	社会10	SDGsプロジェクト登録者	企画課
S301	環境01	ふじクリーンパートナー	環境総務課
S302	環境02	気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定	保健医療課
S303	環境03	富士市ゼロカーボンシティの実現に向けたパートナーシップ協定	環境総務課
S304	環境04	環境アドバイザー	環境総務課
S305	環境05	生物多様性ふじサポーター	環境保全課
S306	環境06	古紙回収ボックス設置事業者	廃棄物対策課

6枚目のスライドでは、2026年2月9日時点での対象制度一覧を示しています。

富士市では、経済・社会・環境の三つの視点ごとに、全部で16の制度を対象としています。

例えば、経済分野ではスタートアップ支援や空き家バンクへの協力制度、社会分野では子育て支援やSDGs応援団への登録制度、環境分野ではゼロカーボン関連のパートナーシップ、クリーン活動、古紙回収協力などが挙げられます。

それぞれ担当課があり、企業の活動内容に応じて参加しやすい制度を選ぶことができます。

対象市登録制度との関係

SDGs 推進企業等登録申請 対象市制度	登録なし	登録あり
	登録なし	登録あり
申請なし	×	×
申請あり	×	SDGs 推進企業

対象制度登録者としては継続

対象制度の登録待ち

7枚目は対象市制度との関係性を示した図です。

まとめると、SDGs推進企業として登録されるためには、「SDGs推進企業の登録申請を行うこと」と「対象制度へ登録していること」の両方が必要となります。

どちらか一方のみではSDGs推進企業とはなりませんが、すでに対象制度に登録済みの企業は、その登録は継続されますので、あとは申請を行っていただければ登録が可能です。制度の全体像を理解するための関係図になっています。

以上が、概要説明となります。

登録申請書の作成

ここからは、SDGs推進企業の登録申請書の作成方法について説明します。

様式ごとに必要な項目や書き方を詳しくご説明します。

申請書記載事項(様式1 前半)

9

	項目	記載方法
必須	法人・団体名	正式な法人名・団体名を入力してください。
必須	法人番号	法人番号がない場合（個人事業主・任意団体等）の場合は、00000000000000（13桁）として入力してください。 自社の法人番号を調べる場合は https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/ で調べてください。
任意	通称・屋号	（任意）会社のブランド名など、他の呼び方が使われており、公表名を変える場合はこちらへ入力ください。 （正式名称）富士コミュニティエフエム株式会社 → （愛称）ラジオエフ
必須	所在地	本社・本店の所在地を記入してください。
必須	代表役職	代表者の方の肩書（代表取締役 代表取締役社長 理事長等）を記入してください。特に肩書がないときは「代表」としてください。
必須	代表氏名	代表者の方のお名前を記入ください。
必須	担当氏名	担当者様のお名前を記入して下さい。
必須	担当者所属	担当者様の部署・肩書等を記入して下さい。
必須	郵便番号	本件の担当者様の所属する部署等の郵便番号を入力して下さい。
必須	送付先住所	本件の担当者様の所属する部署等の住所を入力して下さい。
任意	方書	（任意）郵送先に住所以外（ビル名称+階数 等）の指定が必要な時に入力してください。
必須	電話番号	0000-00-0000 でも 000000000000 でも問題ありません。
必須	電子メール	人事異動等で不適になることがあるため、所属などで利用するアドレスとしてください。チェック用に個人メールアドレスを追加することは問題ありません。※メールアドレスを2つ以上設定するときは、半角のカンマ (,) でつないでください。例：abc@aaa.jp,def@aaa.jp
必須	業種	リストから選択してください。
必須	従業員数	半角数字で入力してください。

9ページでは、申請書様式1の前半部分の記載事項についてまとめています。

まず、法人名や法人番号、所在地といった基本情報を入力していただきます。

代表者の役職や氏名、担当者名や所属なども必須項目です。

メールアドレスは所属で使用するものを推奨していますが、確認用に個人アドレスを追加しても問題ありません。

また、業種や従業員数といった企業概要も入力する項目になっています。

これらの情報は、制度の登録後に公開される内容の一部にもなるため、正確な記載をお願いします。

	項目	記載方法
必須	SDG s 推進方針 100文字 から 600文字	貴社の地域とともに持続的に発展するための方針を、100～600文字で記入してください。 A段階選定後、WEBにて公開いたします。 他社の方針は、富士市SDG sポータルサイトからご覧ください。 【記入例】 株式会社富士市商會は、デジタル技術の発展による豊かで快適な社会に向け、地域の人々の課題をデジタル技術によって解決していきます。 このため、我々が持つナレッジを活かし、デジタル技術が広く社会に受け入れられるよう、デジタル教育を他主体とも連携し積極的に推進するとともに、イノベーションを生み出すため、社員のモチベーションを高めます。
必須	WEB公開 会社紹介 100文字 から 600文字	貴社の紹介文を100～600文字で記入して下さい。A段階選定後、WEBにて公開いたします。 他社の記載を参考にするには、SDG sポータルサイトの登録企業の一覧をご覧ください。 【記入例】 雄大な富士山と美しく豊かな駿河湾に抱かれた本市は、官民が協力して公害を克服し、産業都市として発展を遂げてきました。このような歴史を持ち、また今後も持続可能な都市として発展していくため、経済、社会及び環境の三側面における持続可能な開発を統合的取組として推進するSDGsに取り組むことを、2019年4月に表明し、2020年7月にSDG s未来都市として選定されました。

SDG s推進方針・KPI設定は、申請書内にAI用プロンプト文を用意してありますので、作成に迷ったときはご利用ください。

10ページは、申請書様式1の後半です。

ここでは、企業の「SDGs推進方針」を100～600文字で記入します。
地域とともにどのように持続的な発展を目指すのか、企業としての方向性を示す内容になります。

また、Web公開用の会社紹介文も同じく100～600文字で作成します。
これらは、登録後に富士市のSDGsポータルサイトで公開されるため、対外的に企業の姿勢を示す非常に重要な項目です。

推進方針や紹介文の作成に迷った場合は、申請書内にAI用プロンプトが用意されていますので、活用いただけます。

KPI（重要業績指標）の設定

	項目	記載方法
必須	取組	持続可能な地域づくりに向けて自社が最も力を入れている取組ですが、CSRや経営指標など既に管理している活動とすることをお勧めします。
必須	目的と効果	取組が持続可能な地域づくりに向けてどのような効果があるか、何に向けて力を入れているかを記入して下さい。
必須	開始年	取組の開始年度です。CSRや経営指標で過去から使っている指標の場合、開始した年度ですが、本申請年を設定しても問題ありません。
必須	開始月	取組を集計する年度の開始月を半角数字で入力してください。（自治体の場合、年度は4月1日から3月31日までのため、「4」となります。）
必須	開始年の実績値	取組開始年の実績を入れてください。本申請に併せて初めて取り組む場合は「0」、そうでない場合は前年の実績を記入してください。
必須	単位	KPIの単位を記入してください。
必須	目標年	原則としてSDGs目標年の「2030」としてください。中期経営計画などで用いている場合は、その目標年でも問題ありません。
必須	目標年の目標値	目標年での目標値を記入してください。

SDGs推進方針・KPI設定は、申請書内にAI用プロンプト文を用意してありますので、作成に迷ったときはご利用ください。

なお、KPIは新規設定よりは、現状で設定している経営指標など、常時管理している指標を設定することをお勧めします。

続いて11ページは、様式2として「KPIの設定」についてです。

KPIは、企業がSDGs推進のために重点を置く取り組みを数値化した指標です。

取り組みの目的や効果、開始年や開始月、現状値、そして2030年に向けた目標値を設定していただきます。

新しく指標を作る必要はなく、既に社内で使っている経営指標などを活用することも推奨しています。

無理のない、継続的に追える指標を選ぶことがポイントです。

1 原則

主体（企業・団体）の活動が社会の中でどのような役割を担っており、その役割の中で持続可能な社会に向け何をするかを示すものとします。

2 基本的な構造

項目	作成方針
①将来のあるべき姿 Vision	企業・団体として、どのような未来を目指しているか。
②使命・目的 Mission	将来のあるべき姿に向け、自ら何をするか、何ができるか
③具体的な指針 Value	将来のあるべき姿に向け直接的に影響する事柄に対し、自社の持つ知識経験技術などを明らかにし、どのように行動することに関する方針です。
④社会貢献活動等	将来のあるべき姿に向けて間接的に影響する事柄に関しての行動指針等です。 例：ごみ拾い活動、見守り 1 1 0 番活動

12ページでは、SDGs取組方針の基本的な考え方を示しています。取組方針とは、企業が社会の中でどのような役割を担い、持続可能な社会に向けて何を行うかを示すものです。

構造は4つに分かれており、まず「将来のあるべき姿」、次に「使命・目的」、そして具体的な行動指針である「Value」、最後に社会貢献活動などの付随する取り組みです。

企業として、社会の中で果たす役割を整理しながら記入していただくと、明確な方針が作りやすくなります。

1 原則

2030年を目標年とした目標を設定してください。

SDGs推進方針に沿ったものが好ましいですが、後年の実績把握のためにも、経営管理などの指標を推奨します。

(例)

KPIの例	備考
雇用人数	離職防止の場合は平均在籍年数等することもできます
売上	中でも力を入れているセクターに絞ることもできます
富士市との連携事業数	包括協定締結をされている事業者様はこちらをお願いします
女性管理職数	女性管理職登用に向けた研修やキャリア形成支援を指標にすることもできます
従業員満足度	従業員アンケートを行っている企業は、その結果を指標として活用できます
温室効果ガス排出量	「電気使用量」の年間合計など簡易指標でも可能です。

13ページは、KPI設定の基本です。

KPIは原則2030年を目標年として設定します。

SDGs推進方針に沿って設定するのが望ましいですが、実績の把握や管理がしやすい経営指標を活用するのも有効です。

例として、雇用人数、売上、富士市との連携事業数、女性管理職数などが挙げられています。

企業の状況に合わせて、達成可能な指標を選択してください。

対話方式で、SDGs取組方針・KPIの例などを作成できるAI用プロンプト文を用意しました。ChatGPT、Gemini等で利用してください。
プロンプト文は、申請書（EXCELファイル）内に記載してあります。

動作確認AI

ChatGPT 5.1-Chat（有料）

ChatGPT （無料）※質問回数が上限に当たる恐れあり

Gemini （無料）※Googleアカウント（無料）が必要？

最後の14ページは、方針やKPIが思いつかないときのAI活用についてです。

申請書のExcelファイルには、AI用のプロンプト文が用意されており、ChatGPTやGeminiなどのAIで利用することで、文章作成を支援できます。

特に推進方針やKPIの文案で悩んだ際に役立ちますので、必要に応じてご活用ください。

以上が、8ページから14ページまでの申請書作成に関する説明です。これらの内容を参考にいただき、企業の皆様のSDGs推進の第一歩として、ぜひ登録申請をご活用ください。

登録申請書の提出

ここからは「登録申請書の提出」について説明します。
実際に、作成した申請書をどのように提出するのかを順を追ってご案内します。

新SDGs推進企業等登録申請 電子申請URL

<https://logoform.jp/f/ZtUbT>



メールアドレスを入力し送信してください。

16ページは、申請書をアップロードするための電子申請URLの案内です。URLはスライドに記載されており、QRコードからアクセスすることもできます。申し込み画面に入ると、最初にメールアドレスの登録画面が表示されますので、使用可能なメールアドレスを入力し、送信ボタンを押してください。ここで入力したメールアドレスが、手続き全体での通知先になります。

メールが届きます。数分程度かかることがあります。

1時間たっても来ないときは、メールアドレスが誤っている恐れが大きいため、再度手続きをお願いします。

no-reply@logoform.jp からメール



続いて17ページです。

メールアドレスを送信すると、数分以内に自動返信メールが届きます。もし1時間経っても届かない場合は、メールアドレスが誤っているケースが多いため、

最初から再度やり直していただくことをおすすめします。

メールは no-reply@logoform.jp というアドレスから送られますので、迷惑メール対策で受信がブロックされないよう注意が必要です。

メールの中には認証用URLが記載されていますので、そこから次の入力画面に進みます。

登録に当たっての宣誓事項です。
すべてにチェックしてください。

申請書と同じ会社名を入力してください。
メールアドレスは自動入力されています。

作成した申請書（EXCELファイル）を
アップロードしてください。

自社のWEBサイトのURLなどを記載してください。（任意）

必要項目に入力後、送信してください。
登録は月末締め、翌月初旬の登録・公開です。
基本的にB段階として登録されます。

次の19ページは、申請フォームの後半部分です。
まず、申請書に記載したものと同一会社名を入力します。
メールアドレスはすでに認証済みのため、自動で表示されます。
次に、作成済みの申請書——Excelファイルをアップロードします。
ここが最も重要なステップとなりますので、最新のファイルを選択している
かご確認ください。

また、任意ですが、自社のWebサイトURLを記載できる欄もあります。
ポータルサイトの掲載内容が充実しますので、公開可能なWebサイトが
ある場合はぜひ入力してください。
すべての項目を入力し、確認後、送信ボタンを押して手続きは完了で
す。
登録は毎月末が締め日となっており、翌月初旬に登録・公開される流
れです。
はじめてご登録いただく事業者の皆さまは、基本的にB段階での登録と
なります。

以上が、申請書提出の一連の手続きとなります。

登録後

年次報告と A 段階への招待

ここからは、登録後の流れについてご説明します。
主に「年次報告」と「A段階への招待」の2つのテーマになります。

まず20ページは、このセクション全体の導入です。
SDGs推進企業として登録された後、企業の皆さまには毎年、活動状況の報告をお願いしています。
その内容が、次のステップであるA段階への推薦にも関わってきます。



続いて21ページでは、登録後の年次報告の全体の流れを図で紹介しています。

最初に、4月になると登録されたメールアドレス宛に、SDGs推進室から「取組管理表」を送付します。

企業の皆さまには、その管理表に必要事項を入力し、返送していただきます。

提出いただいたKPIは、ポータルサイトで公開され、また活動報告は庁内や応援団にも共有され、広く情報発信に活用されます。

その後、SDGs推進本部会議にて審査が行われ、特に優れた取組がある企業は、その年度の「SDGs先導企業」として認定される仕組みになっています。

また、A・B・Cいずれの段階に位置づけられるかの判断もここで行われます。

22

KPI・取組が何であったか忘れた場合
取組内容シートをご覧ください。

22

No.	取組名	取組内容	取組期間	担当者	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

本報告は、市表彰の対象です。

前年に自社で取り組んだことを記入してください。

1取組当たり1行
最大10取組まで入力できます。

KPIに関すること、
経営で頑張っていることでも
地域貢献、社会貢献、
新製品開発、新規事業参入等
何でも構いません。

市制度に係ることでしたら
担当課推薦も期待できます。

次の23ページは、年次報告の任意部分です。

この部分に記入いただいた内容は、市の表彰候補にもなり得る、非常に重要な項目です。

1行につき1つの取組を記入し、最大10個まで登録できます。

KPIに関係する取組はもちろん、

経営努力、地域貢献活動、社会貢献、新規事業、製品開発など、
自社の特色ある活動であれば何でも構いません。

特に、市の制度に関連する取組があれば、担当課から推薦がなされる
場合もあります。

自社の強みや頑張りを積極的に記入していただくことをお勧めします。

取組管理表のアップロード

入力フォーム

1 入力 2 確認 3 完了

下記のフォームにて入力をお願いします。

Q1. アップロードいただいた方のお名前を記入してください。 **必須**

Q2. 取組管理表をアップロードして下さい。(修正がない場合も送られてきたファイルをそのままアップロードして下さい。) **必須**

→ 確認画面へ進む 入力内容を一時的に保存する

作成した申請書（EXCELファイル）をアップロードしてください。

Powered by TruSTeAM, Inc.
特約提携

25ページは、完成した年次報告の提出方法です。
提出は申請書提出時と同じく、専用フォームから行います。
フォームでは、提出者名を入力したうえで、
作成済みのExcelファイルをアップロードして送信するだけで完了します。
修正がない場合も、送られてきたファイルをそのままアップロードする必要があります。

	前期登録	後期登録
対象者	・ A 段階移行条件を満たす B 段階登録者 ・ 5 月末日締め	・ A 段階移行条件を満たす B 段階登録者 ・ 11 月末日締め
招待状	・ 7 月初旬 登録メールアドレスへ送付	・ 1 月初旬 登録メールアドレスへ送付
申請期限	7 月末日	1 月末日
交付式	9 月	3 月

最後に26ページでは、A段階への招待について説明しています。
A段階への移行は年に2回、前期と後期に分かれています。
前期は5月末、後期は11月末が締め日となっており、
条件を満たしたB段階企業の皆さまに招待状が送られます。
前期は7月初旬に招待状が届き、申請期限は7月末日、交付式は9月に行われます。
同様に後期は1月初旬に招待状が届き、申請期限は1月末、交付式は3月となっています。

以上が、登録後の年次報告とA段階への招待に関する説明です。
これらのプロセスを通じて、企業のSDGsへの取組を継続的に見える化し、
市としても適切にサポートしていく仕組みになっています。

年間スケジュール

本日から申請が可能です。（登録は4月1日付けになります）

ここからは、年間スケジュールと、登録後のメリット、そしてよくある質問をご紹介します。

まず、27ページは年間スケジュールの全体像です。
本日から申請が可能で、登録日は4月1日付けとなります。

新登録制度年間スケジュール

28

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
S 認定		前年実績 報告	審査期間		結果通知	交付式						
B → A 昇格				1日 候補者 募集通知		交付式				4日 候補者 募集通知		交付式
				募集期間 7月末 まで						募集期間 1月末 まで		
B 登録	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績	初旬 WEB公表 前月末 実績
	随時募集											

続いて28ページでは、新登録制度の年間フローを示しています。
S認定、BからA段階への昇格、そしてB段階の通常登録という3つの動きで構成されています。
5月に前年実績の報告をいただいた後、6月から7月にかけて審査が行われ、8月に結果通知、9月に交付式を行います。
またBからA段階への昇格は、年2回チャンスがあり、前期は7月末、後期は1月末が申請期限となっています。
B段階の登録は随時募集で、毎月初旬に前月分の情報が更新されるサイクルになっています。

登録するメリット

ここからは、登録するメリットについてです。

- SDGsへの取組が「見える化」され信頼度が向上
 - 富士市公式サイトに掲載され、発信力が強化
 - 採用・CSR・広報活動に活用できる
 - 他の企業・団体との連携機会が広がる
 - 市のSDGs関連制度・支援策を利用しやすくなる
 - A段階・先導企業への推薦・表彰の可能性
 - 持続可能な経営につながる社内整理のきっかけに
 - 福利厚生サービスC l o s e d M a r t の利用
- 本日、運営者ファーストクラス株式会社様から説明あります

30ページをご覧ください。

SDGsへの取組が「見える化」され、企業の信頼度が向上します。

富士市公式サイトへの掲載によって情報発信力も強化され、採用活動やCSR活動に活用できます。

また、市内外の企業・団体との連携機会が広がり、市のSDGs関連制度も利用しやすくなります。

さらにはA段階への推薦や先導企業としての認定の機会もあり、社内の整理や持続可能な経営へのきっかけにもつながります。

加えて、福利厚生サービスであるClosedMartも使用でき、その詳細は後ほど別途ご説明があります。

よくある質問（FAQ）

続いて31ページ、よくある質問です。

32ページ、33ページの2ページにわたってFAQを掲載しています。

KPIの決め方、数値管理が難しい場合の対応、申請書の修正範囲、申請期限の考え方など、

実際の申請でよくいただく質問をまとめています。

また、A段階に選ばれる基準や、市制度未参加の状態でも登録できるか、

年次報告が毎年必要かどうか、担当者変更時の連絡方法など、運用に関する実務的な内容にもお答えしています。

必要な際には、このFAQを参考にいただければと思います。

NO	質問	回答
1	KPIはどうやって決めれば良い？	自社が持続可能になるために必要と思う項目にしてください。 ただし、このためだけの目標では管理が難しくなるため、経営 管理指標などから選ぶことをお勧めします。 悩んだときはA Iを活用して下さい。
2	KPIが数字で管理できない場合は？	文字データで扱いますので、数値以外でも可能です。 ただし、成果が図りにくくなるため、数値目標をお勧めします。
3	申請書の修正はどこまでOK？	毎年の年次報告で修正が可能です。
4	申請期限に間に合わなそうな場合は？	随時募集ですので期限はありません。 ただし、A 登録や年次報告（S 選定）については期日がありま すのでご注意ください。

NO	質問	回答
5	A段階に選ばれる基準は？	経済、社会、環境の各分野の制度をそれぞれ1以上登録していることが条件となります。 ただし、市から市民生活にかかる改善等の行政指導を受けているときは、改善が終わるまで、招待しないことがあります。
6	市制度に未参加でも登録できる？	登録申請は可能ですが、対象市制度の登録があるまでは仮登録状態となっており、多制度の登録があった時点でSDGs推進企業登録となります。 仮の状態でもプラットフォームへの参加となり、官民連携提案者になれば、メールマガジンの送付対象等は始まります。
7	年次報告は毎年必須？	毎年必要です。 とはいえ、前年のものをメールで送りますので、引継ぎ等も容易と思います。
8	担当者が変わった場合の連絡方法は？	年次報告の際、名簿の修正をお願いします。 メールアドレス自体が変更となる場合は、個別にお知らせください。

問い合わせ先

続いて34ページ、35ページはお問い合わせ先です。

- 富士市 企画課 SDGs推進室
- メール：sdgs@ex.city.fuji.shizuoka.jp
- 電話：0545-55-2966
- 申請書・資料は富士市SDGsポータルサイト
(<https://sdgs.fujicity.jp/>) で公開
- 不明点や相談は随時受付

富士市 企画課 SDGs推進室が窓口となり、メールや電話で随時ご相談を受け付けています。

また、申請書や各資料は富士市SDGsポータルサイトで公開していますので、必要に応じてご活用ください。

皆さまの取組が富士市全体の未来をつくる
行動を「見える化」し、地域に良い循環をつくる
市として今後も伴走し、取組をサポートする
ご参加・ご協力への感謝

そして最後の36ページ、お礼のメッセージです。
皆さま一社一社の取り組みが、富士市全体の未来をつくり、
その行動を「見える化」していくことが、地域に良い循環を生み出していきます。
市としても、これからも皆さまと伴走し、活動をしっかりとサポートしてまいります。
本日はご参加とご協力、誠にありがとうございました。

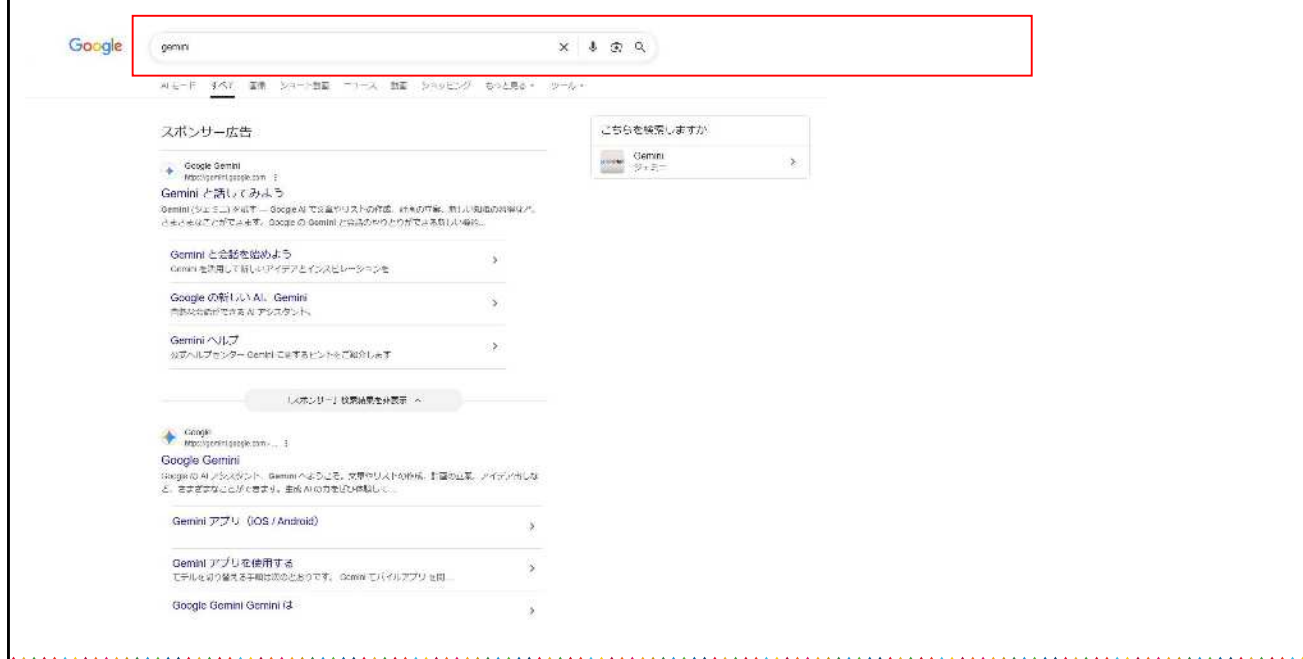
A I を活用

無料でできます（2026/1/30現在）

ここでは、SDGs推進企業登録の作業にAIを活用できることを紹介します。2026年1月30日時点では、主要なAIサービスを無料で利用できます。費用の心配をせずに、文章作成の負担を大幅に減らせる、ということをまずお伝えします。

手順1 AIを検索(google Geminiの場合)

2



まず最初のステップです。AIを使うために、検索エンジンで利用したいAIサービスを探します。ここでは例として、GoogleのGeminiを使っています。検索窓に「Gemini」と入力するだけで、公式サイトにアクセスできます。

手順2 Geminiを開く

3



AIサービスを開くと、このような画面になります。ログインしていなくても、中央の入力欄からすぐに質問を送れます。まずはここに文章を入力すれば、**AI**利用がスタートします。

手順3 登録申請書を開く

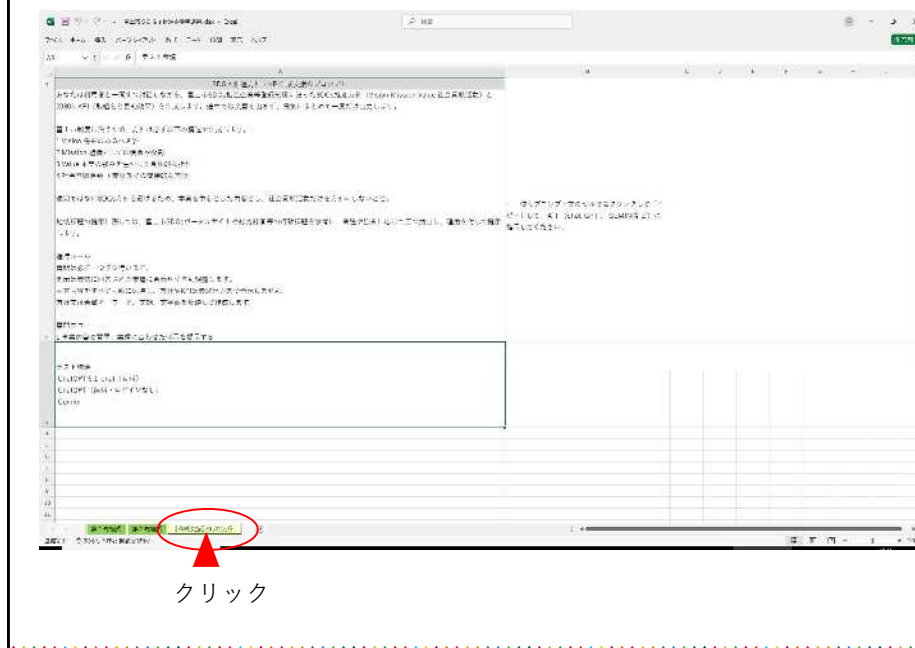
4

項目	内容
1. 法人名称	必須 法人名称を入力してください。
2. 法人名称(英)	必須 法人名称(英)を入力してください。
3. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
4. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
5. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
6. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
7. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
8. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
9. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
10. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
11. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
12. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
13. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
14. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
15. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
16. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
17. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
18. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
19. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
20. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
21. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
22. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
23. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
24. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
25. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
26. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
27. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
28. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
29. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
30. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
31. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
32. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
33. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
34. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
35. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
36. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
37. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
38. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
39. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
40. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
41. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
42. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
43. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
44. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
45. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
46. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
47. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。
48. 法人名称(カナ)	必須 法人名称(カナ)を入力してください。
49. 法人名称(フリガナ)	必須 法人名称(フリガナ)を入力してください。
50. 法人名称(ローマ字)	必須 法人名称(ローマ字)を入力してください。

続いて、SDGs推進企業登録に必要な「登録申請書」を開きます。どの項目にどのような情報が必要なのか、事前に確認しておくことで、AIへの指示が的確になります。

手順4 登録申請書の【作成支援】AIプロンプトシートを開く

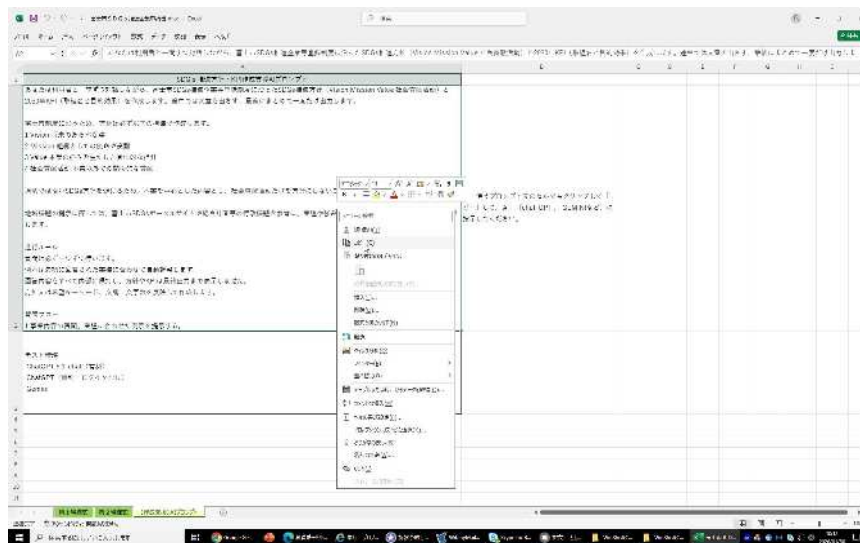
5



申請書には「AIプロンプトシート」が用意されています。このタブをクリックすると、文章作成の手助けとなるAIへの指示文、いわゆるプロンプトが一覧で確認できます。AIを使うための“台本”のようなものです。

手順5 プロンプトのセルを右クリックでコピー

6



次に、AIに送るプロンプトをコピーします。必要なセルを右クリックして、コピーを選んでください。プロンプトを正確にコピーすることで、AIが正しい文章を生成しやすくなります。

手順6 Geminiに張り付けて 送信

7



コピーしたプロンプトを、**AI**の入力欄に貼り付けて送信します。これだけで、**AI**が文章作成の準備を整え、やり取りが始まります。ここから先は、**AI**が優しく案内してくれます。

8

最初の質問は「事業内容」についてです。普段の業務をそのまま入力していただくだけで大丈夫です。AIは、この回答を後で文章にまとめるための材料として使います。

手順8 ステップ2 組織の強み

9

Gemini

GeminiについてGeminiアプリサブスクリプションGeminiヘルプログイン

地方自治体

★ 地方自治体（行政）として、SDGsの取組が求められており、自らも一組織として施策方針を策定されていることですね。自主性の発揮に期待し、より具体的な取組の実現を期待します。

ステップ2：組織の強みについて

自治体としての組織的な強みや、独自の強み・強みにはないリソースは何かとお考えですか？

例（自治体の強み）：

- 広範なネットワーク：市民、企業、教育機関、医療機関などをつなぐハブ機能
- 信頼と公平性：公共性が高く、長期的な視点で地域のグランドデザインを描けること
- 保有資産・データ：公共施設、広大な市有地、地域経済データなどの活用基盤
- 多岐的な政策手段：補助金、条例制定、広域連携など、社会課題を様々な手段で解決できる

貴自治体ならではの「強み」を教えてください。

強みと取組

+

ツール

詳細モード

閉じる

Geminiは高度な情報処理能力を有するAIであり、生成された結果は必ずしも正確な情報とは限りません。

次に「組織の強み」を聞かれます。自社や自組織の特徴や、他にないポイントを入力してください。難しく考えず、思いつくものをそのまま書いて構いません。

9

手順9 ステップ3 地域で担う役割

10

Gemini

Geminiについて Geminiアプリ サブスクリプション ヒストリを開く ログイン

次破力と探ぐ力

自分自身として「実能力（実行力・スピード感）」と「稼ぐ力（外資獲得・財源確保・経済循環）」を定義されている点は、非常に取組の強みが感じられ、SDGs方針としても非常に力強いものになりますね。

ステップ3：組織が地域で担う役割について

次に、「Mission（使命）」の基礎となる質問です。富士市という地域において、貴組織は「どのような存在として、どのような役割を果たすべきか」と考えていますか？

例（貴組織の場合）：

- 豊饒する地場産品に需要を開拓、新たなビジネスチャンスを開拓する先駆者
- 市民の健康を後押しし、未来を担育する「共創のプラットフォーム」
- 幅広い利益を市民サービスや次世代教育へ還元し再配分するマネジメント組織

貴組織が地域で担うべき「役割」についての考えを教えてください。

民間企業の役割を担い、産業の発展と市民の生活向上により、素晴らしい未来が実現するまちづくりを進める組織

生成

Geminiは必ずしも正確な回答をすることができず、生成された回答を必ず確認してください。

続いて「地域で担う役割」、つまりMissionについて質問されます。地域社会の中で、皆さんの組織がどのような役割を果たしているのかを入力します。普段の活動をそのまま伝えていただければ十分です。

手順10 ステップ4 目指す未来像

11

Gemini

GeminiについてGeminiアプリサブスクリプションビジネス向けログイン

民間企業の投資を喚起して、産業の発展と市民の所得向上により、幅広いつながりがあふれるまちづくりを実現する組織

「文政力の像づくり」を具現化して、民衆の力を引き出し、経済の発展を生むという非常に明確な役割ですね。これが**Mission（組織としての使命）**の骨格となります。

ステップ4：組織が目指す未来像（Vision）について

貴団が活動を開始した結果、2030年（あるいはさらにその先）の自治体はどのような姿になっているでしょうか？

例（自治体の場合）：

- 町民が「この街で暮らさ、創想したい」と集まる、日本一エネルギー豊かな地方都市
- 官民の垣根がなく、次々と新しい事業が生み出される「投資が集まり続ける街」
- 経済的公平がひと、市民一人ひとりの幸福（ウェルビーイング）が国守りした街

貴組織が思い描く「将来のあるべき姿（Vision）」を教えてください。

町民が集まる社会環境が実現されるまで

+ ツール

変換モード

送信

Geminiは不正な情報を表示することがあるため、生成された内容を正確にするようにしてください。

ここでは「目指す未来像」、いわゆる**Vision**について答えます。2030年ごろ、どのような地域・組織を実現したいのかをイメージしながら入力してください。AIが、理想の未来像をわかりやすい文章に整えてくれます。

12

次に「本業で生かす知識・技術・経験」についてです。自社の専門性やノウハウを、地域課題や未来像の実現にどう活かせるかを入力いただきます。これも日頃の業務で培った内容をそのまま書くだけで大丈夫です。

手順12 ステップ6 社会貢献活動

13

Gemini

[Geminiについて](#)
[Geminiアプリ](#)
[サブスクリプション](#)
[ビジネス向け](#)
[ログイン](#)

市民連携によるスタートアップ支援とマーケティング

「元気力」をスタートアップ支援に、「稼ぐ力」をマーケティングによる投資喚起に繋げるという、非常に一貫した戦略ですね。

ステップ6：社会貢献活動について

SDGs方針の4つ目の要素となる**「社会貢献活動（本業以外での間接的な貢献）」**について伺います。自治体として、自治体独自の政策や行政サービス以外で、創出として取り組んでいる（または取り組みたい）ボランティア的な活動や連携活動、地域交流はありますか？

例（自治体組織の小規模として）：

- ・ 職員による地域の清掃活動や防災ボランティアへの参加
- ・ 庁舎内での節電・節水、ペーパーレス化の推進（環境負荷低減）
- ・ 地域地産の推進（職員食堂での地元食材利用や特産品販売の協力）
- ・ 地域の伝統行事や祭りへの連携協力

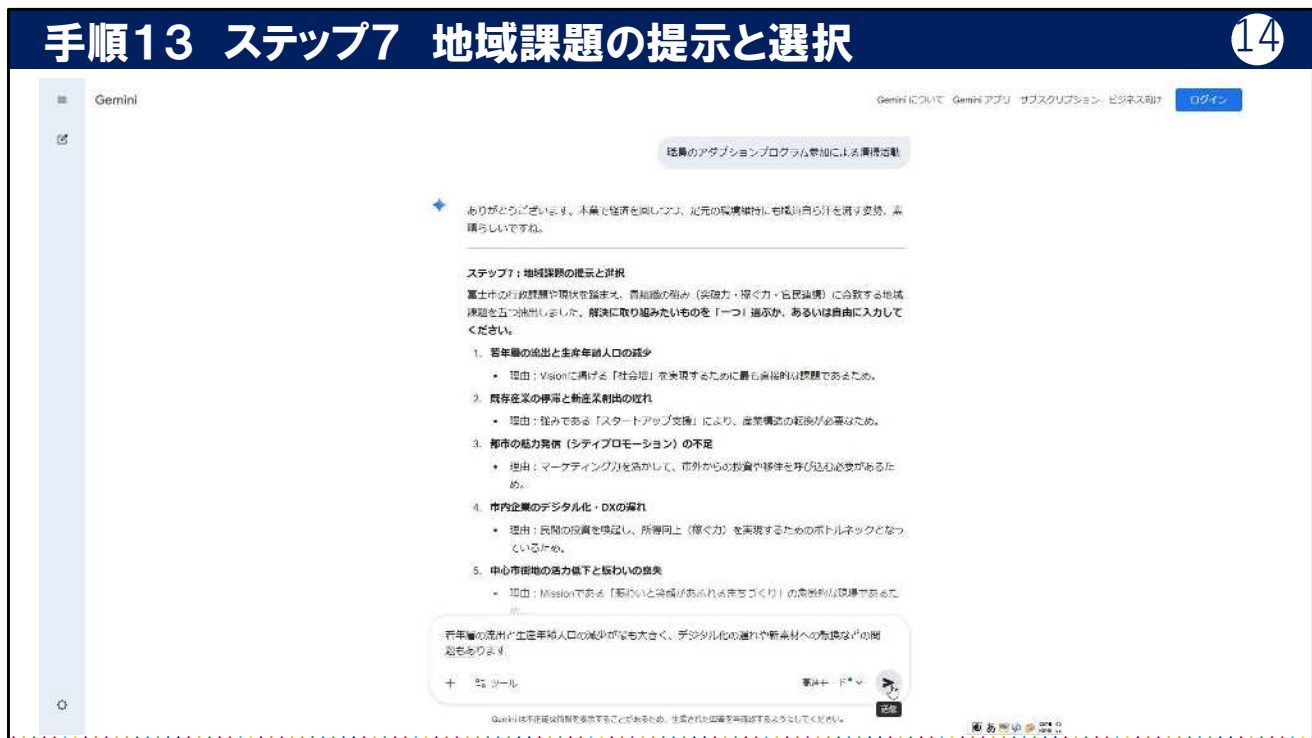
組織として取り組む「本業以外の良質な」を教えてください。

Geminiは不正な生成結果を生成することがあるため、生成された内容を正確にするようにしてください。

続いて「社会貢献活動」についてです。清掃活動や、防災活動、寄付、教育支援など、業務以外で取り組んでいることを入力します。小さな活動も十分に価値があります。

手順13 ステップ7 地域課題の提示と選択

14



ここでは、AIが複数の地域課題を提示してくれます。その中から、自社と特に関係が深いと感じるものを一つ選んでください。この選択が、後の文章の一貫性に影響します。

手順13 ステップ8 取組案の提示

15

Gemini

Geminiについて Gemini アプリ サブスクリプション ビジネス向け ログイン

若年層の減少と生産年齢人口の減少が懸念大きく、デジタル化の遅れや労働力不足などの課題があります。

お知らせしました。メイン課題として「若年層の減少と生産年齢人口の減少」を指定しつつ、その解決手段として「デジタル化」や「労働力（CNP等）への転換」を組み込む形で構成いたします。

ステップ8：取組案の提示

指定された課題を解決し、Vision（報告が集まるより）を実現するための具体的なアクション案を5つ提示します。実施したいものを「一つ」選ぶか、自由に複数入力してください。

1. 次世代産業・スタートアップ創出支援プロジェクト

- CNP（セルロースナノファイバー）等の新素材活用やDXを推進する企業へ集中的に投資の促進を行い、自治が進むと見えよる付加価値の活用を創出する。

2. デジタル・クリエイティブ人材育成・育成事業

- 市民連帯のITスキル習得を支援し、転換を促す人材を育成。転換からの移行（リターン・リターン）を促進し、生産年齢人口の増加を図る。

3. 「稼ぐ力」を育むアントレプレナーシップ教育

- 地元の若者に対し、起業家精神やマーケティングを学ぶ機会を提供。地域で新しいビジネスを生み出す「実働力」のある人材を育成する。

4. 官民共創によるスマートシティ推進

- 行政手続の完全デジタル化やデータ活用により、暮らしの利便性を段階的に高め、「誰もが住み続けたい」としての魅力を強化する。

5. 新素材・脱炭素化による産業振興施策実施

次世代産業・スタートアップ創出支援プロジェクト

+ 詳細を見る

選択

Geminiは本件提供を目的とするため、生成された回答を再提示するようにしていません。

選んだ地域課題とこれまでの回答をもとに、AIが複数の取り組み案を提案します。該当する案を選ぶだけで、SDGsに適した具体的アクションを文章化できるようになります。

手順14 ステップ9 文章の条件

16

Gemini

Geminiについて Geminiアプリ サブスクリプション ビジネス向け ログイン

次世代産業・スタートアップ創出支援プロジェクト

「次世代産業・スタートアップ創出支援プロジェクト」を指定いただきました。OHP等の新素材やデジタル技術を軸に、画音が魅力を感じる「届ける仕事」を創出するという、非常に具体的なインパクトのある取り組みになりますね。

ステップ9: 文章の条件について

魅力的なアウトプットを作成するための、文章のスタイルに関するご希望を教えてください。

- **キーワード:** (例: 挑戦, 価値, 共創, スピード感, など。特に入れたい言葉があれば)
- **文調:** (例: です・ます調, た・である調, 機能的なトーン, 野暮なトーン, など)
- **文字数:** (SDGs推進方針の全体合計: 100~400字の範囲で指定してください)

これらからご希望を選んでください。いい感じの文章のイメージが湧いてくるまで繰り返してください。

生成

生成力: です・ます調 400文字

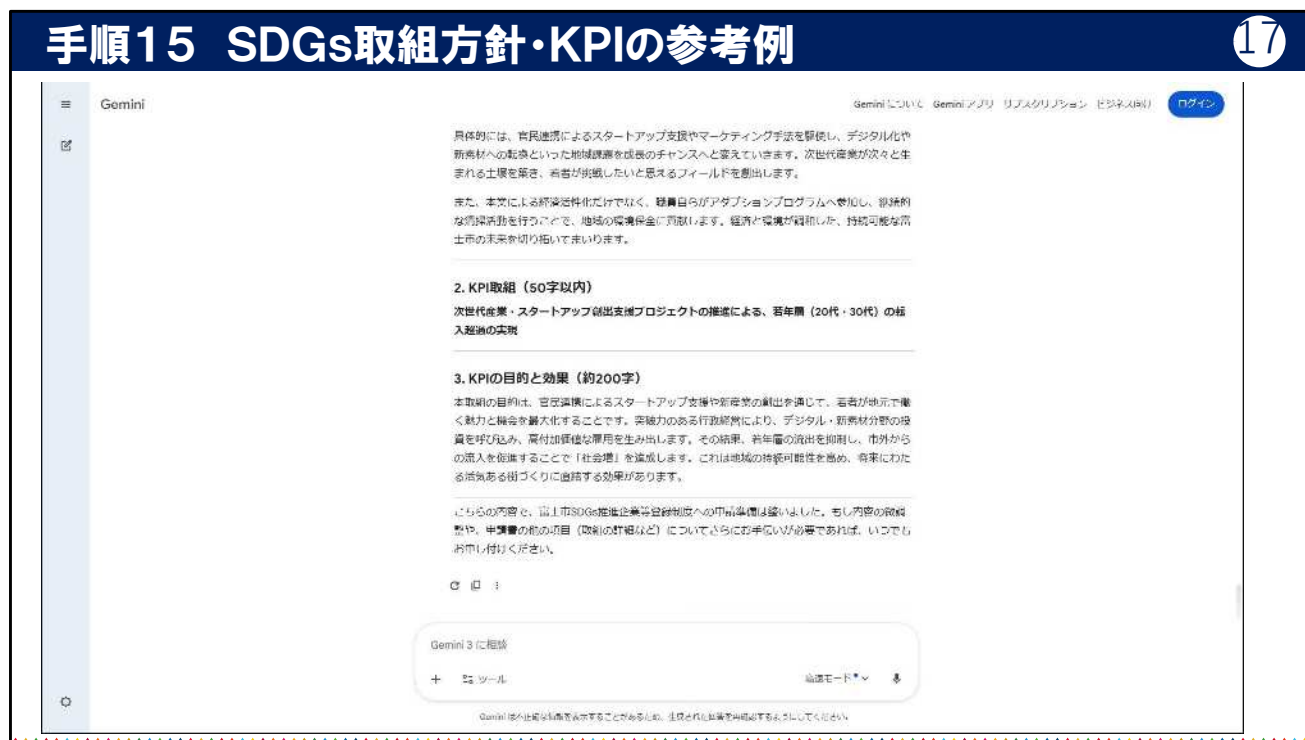
生成

Geminiは生成された内容を生成することであるため、生成された内容を再生成することはありません。

文章を完成させる前に、キーワードや文体、文字数などの条件を指定します。「ですます調がいい」「この言葉を入れてほしい」「400字くらいで」など、自由に希望を入力できます。

手順15 SDGs取組方針・KPIの参考例

17



AIが生成した「SDGs取組方針」と「KPI」の参考例が表示されます。これまで入力した内容を、取組方針、短いKPI、200字程度の説明文として整理したものです。申請書にそのまま転記できるレベルになっています。

○A Iなので、実行するたびに設問も若干変わります。

○わからないステップでは、そのままA Iに聞くこともできます。

プロンプトの例「ちょっとよくわからないので、事例を踏まえて教えて」

○こんなプロンプトも有効でした

「ステップ10まで答えるの大変なので、4つぐらいにして」

「こんなことまでして、登録するメリットあるのかな？」

→A Iが答えるメリット、割と存在しないので注意してください。

最後に、AI活用のコツです。AIの質問内容は毎回少し変わることがあります。わからないステップがあれば、そのままAIに質問してください。ただし、AIの回答には事実でない内容が混ざる場合もあるため、最終的な判断は必ず人が行ってください。AIは、申請作業を助ける“相棒”として使うのが最も効果的です。

プロンプト文の例	どんなときにつかうか
この質問の意図を、もっとやさしく説明して。	AIの質問内容が難しいとき、目的を理解しやすく説明してくれる。
答え方の例を3つ教えて。	どのように回答すれば良いか迷ったときに、具体例を提示してくれる。
回答を短くまとめて。	長い文章の要点を短く整理したいときに便利。
今の内容を整理して、要点だけにして。	自分の回答をスッキリまとめたい場合に役立つ。
この質問に対して、他の選択肢も示して。	複数の答え方を比較したいときに使える。
不自然な表現があれば直して。	文章の違和感や言い回しを自然に修正してくれる。
行政文書向けの文体に整えて。	市役所に提出する文章として適した文体に整えてくれる。
専門用語を減らして、一般向けに書き換えて。	市民向け説明としてわかりやすく調整できる。
(業種名)に合う事例に置き換えて説明して。	自身の業種に合わせた例に変換してくれる。
文章のつながりを良くして読みやすくして。	全体の流れが自然になるよう文章を整えてくれる。
もっとSDGsっぽい表現にして。	SDGs文脈に寄せた表現に仕上げてくれる。
私の回答が足りない部分があれば補足して。	説明不足の部分をAIが補って文章を完成させてくれる。